

学童からビジネスまで

レイメイ藤井・秋の新製品フェア

37アイテム・96SKU発表

株式会社レイメイ藤井(藤井章生社長、東京都)は、7月27日から東京・森下の東京本社ショールームで、「秋の新製品フェア」を事前予約制で開催している。

商談についてはコロナ禍の対策を講じ、①カATALOG、提案資料でのオンライン商談②カATALOG、提案資料、メール送付、郵送などの商談③安全確保、合意による訪問商談④安全確保、合意による来場商談など4つのスタイルを用意している。

7月27日、東京本社でプレス発表を行い、東京での感染リスクが増加したことを受けて、

九州・福岡本社からオンラインで出席した藤井社長は、コロナ禍での業績概況について「4~5月はコロナ禍で販売に急ブレーキがかかり、前期(6月決算)は予期せぬ減収減益となったが、3月までは九州でのOA機器販売が好調に推移した。7月から新年度に入ったが、新型コロナウイルス感染症の第二波が広がり、withコロナ時代を痛感した。コロナ禍で必要に迫られたテレワークだったが、環境構築へガイドラインを制定、整備を進めている。感染の終息が不透明の中で、景況悪化は織り込み済みだが、利益確保を目指す。今期は創業130周年を迎えるにあたり、今後の状況を見ながら、周年事業を実施していきたい」と抱負を交えて挨拶。



⑥オンライン出席した藤井社長



新型ペンケースを発表

満田恵取締役営業部長は「5月に開催したタイアリーフェアは、対面による商談で小売店、地方の来場者が減り、来場者数は全体で前年の5分の1まで減少したものの、受注は好調に推移した。秋冬の商談は8月末までに300人の事前予約がある。今後は対面による商談だけでなく、オンライン商談を推進するなど商談方法に磨きをかけて全

員で努力していきたい」と意欲を語った。

なお、130周年記念事業については、長年の愛顧に感謝した消費者還元イベントの実施などの意向を示した。

この後、商品企画室・広報部長が新製品の概要について次のように説明した。

今回は「なるほど発見ワクワク商品」をテーマに、学童から大人向けまで、魅力的なアイテムを提案。7月から11月にかけて発売する新製品37アイテム・96SKUを発表。学童用品では9月発売は、

安定した売れ行き「KUM」のステーションナリシリーズの新アイテム(クリアホルダーとバイナラー)、学校の先生と共同開発した学習定規「先生おすすすめ定規」(9アイテム)、女子向けにドレスシィなデザインで展開した「トッブライナー ドレスシィ」、固定できる鉛筆タイプの固定式コンパス「ロックパス」。10月発売は、ライト機能を強化した充電式モデル「安全ライト防犯アザビーカナル」、パワフルな乾電池式タイプの「卓上クリナー」。「反射パスケース」の新品など。11月発売は、ロックセラー書見台の「ブックメイト」の新品。

このうち、「安全ライト防犯アザビーカナル」は、ライト機能を強化し、下校時や災害時の安全性を高めた。他社にない充電式で、1回の充電で点滅27時間、点灯14時間を表現している。リビング学習の必須アイテム「卓上クリナー」は、1回の充電で60分の連続使用が可能。ビジネス用品では9月発売は、女性向けの「n of es」(フエス)の新デザイン、新型のスタンドペンケース「デテールペンケース」、SNSで人気の「ケプトペーパーケース」など。

このうち、「フエス」は、「エレガンス」をテーマに、上品なカラーリングとトレンドのチェックや花柄の生地を展開。「デテールペンケース」は、机上のペンスタンド機能を付加し、傾斜をつけることで、より使いやすくと

定例役員会を総会に

エコーLSTチェーン 書面

東日本のエコー流通3社と販売店を組織する出資組合エコーLSTチェーン(理事長・チェーン(遠藤孝一理事長)アンテナショップと連携しているため、クラフトに必要な商品をすばやく購入できる。

今後は、Instagramなどの連携により、「#シヤチハタクラフト」で投稿されたユーザーの作品もサイトに紹介するなど、様々なコンテンツを拡充しながらクラフトユーザーとの継続的なコミュニケーションを図っていく。URL=https://www.shachihata.co.jp/craft/

「#シヤチハタクラフト」のイメージ

「コーラス」が業務を開始

既報のようにプラス株式会社と社ステーションナリカンパニー、日本ノート株式会社、セラー万年筆株式会社、オキナ株式会社との4社は、各社の国内営業業務を統合し、コーラス株式会社(今泉壮平社長、東京都)として8月1日に発足、8月3日より業務を開始した。

参加メーカーは、コーラスに対して国内営業業務を中心に業務委託を行い、同社を各社の国内文具マーケティング・営業・販売機能を統合したメーカープラットフォームとする。更なる価値創出とすることで、

利益処分案では、同期にマイナス109万円を計上、前期繰越利益でマイナスを解消して、次期繰越金2911万8千余円を承認した。

2020年度事業計画では、9月の第11回エコーLSTチェーンワークショップ中止や千葉、福島のエリアマーケティング部会を11月か、翌年2月頃にそれぞれ延期することを承認した。

また、2021年も7月定例総会を開催せず、同年10月1日に仙台市のウエスティンホテル仙台で、設立40周年記念式典の開催を書面総会で決議した。記念式典の詳細については、改めて案内するとい

WEB関連商品紹介

シヤチハタ クラフト 初挑戦者を応援

シヤチハタ株式会社(舟橋正剛社長、名古屋)は、クラフトユーザーの「はじめ」を応援するWEBサイト「#シヤチハタクラフト」を公開している。

同社では、既存の技術と流通を活用し、「クラフト市場」に対応した商品展開をしているが、その取り組みのひとつとして、公式WEBサイト内でクラフト関連商品を紹介す



「やまのきさちさん」監修の手形アートのレシピを公開している。同サイトは、同社

「やまのきさちさん」監修の手形アートのレシピを公開している。同サイトは、同社

2021年1月14~16日にかけての業績観察、春の大見本市・ワークショップは開催する計画となっている。これら事業遂行に伴う予算案は、収支304万を計上、承認した。

また、次のように役員を決めた。

代表取締役社長 今泉壮平
取締役 亀谷穰、池田英樹
取締役 佐山嘉一、中井悦朗(非常勤)
監査役 岡崎潤(非常勤)



貼るって、こんなに変わる。

GLOO